

2011年2月10日(金)

報道関係者各位

笹川平和財団

### 【個別取材のご案内】

## モンゴルより5名の国会議員が来日、「資源エネルギー開発」、「環境」、「ものづくりと高等専門学校」などをテーマに国内各地を視察

笹川平和財団・笹川汎アジア基金は、2月14日～21日にモンゴルの国会議員5名を招聘します。これに伴い、報道関係者の皆様に個別取材をご案内します。一行は滞在期間中に、政府・与党関係者と懇談するほか、資源エネルギー開発、環境、ものづくりと高等専門学校などに関する研修を受けると共に、国内各地を視察します。

主なスケジュールは以下の通りです。

- 2月14日(月) 成田到着
- 15日(火) 菅総理表敬、大田区(産業経済部、産業振興会、昭和製作所など)訪問、木更津工業高等専門学校訪問
- 16日(水) SPF主催歓迎レセプション
- 17日(木) 三者合同勉強会(経済産業省、日モ国会議員)
- 18日(金) 三重県訪問(県庁および四日市市表敬)
- 19日(土) 三重県訪問(桑名市浄化槽現場、中部電力火力発電所などを視察)
- 20日(日)
- 21日(月) 帰国

今回来日するのは以下の方々です。

- ・ L. ガントゥムル議員(民主党、長岡技術科学大学卒、電子工学エンジニア、38歳)
- ・ Ts. ダワースレン議員(団長、モンゴル人民党、埼玉大学大学院修了、エコノミスト、42歳)
- ・ E. ムンフオチル議員(モンゴル人民党、Sanko大学、教育学修士41歳)
- ・ Kh. テムージン議員(民主党、モンゴル国立大学卒、弁護士、40歳)
- ・ J. エンプバヤル議員(モンゴル人民党、モンゴル国立大学卒、弁護士、38歳)

笹川平和財団は、モンゴルの若手国会議員に訪日の機会を提供することにより、両国の将来的な関係強化に寄与することを目指しています。

個別取材のお申込みまたは本リリースに関する詳細は以下の担当までご連絡下さい。

【連絡先】 笹川平和財団 笹川汎アジア基金 世古  
電話:(03)6229-5444 Fax:(03)6229-5473 Email:seko@spf.or.jp

笹川平和財団(SPF)はグローバルな視点に立ち、国際的な公益活動を行っている民間助成財団です。笹川汎アジア基金は、SPF内に設置された特定基金の一つで、アジア地域を対象に、域内の安定と繁栄、地域統合に関わる課題解決のため、人材育成や人物交流等の事業を実施しています。